



ほっとハート東出雲学園 意東小学校だより

いとうっ子

令和7年度
松江市立意東小学校
令和7年7月18日
文責 古藤

意東小HP



明日から夏休み！充実した夏に！

「もう夏休みみたいな空だなあ。」

6月の終わりに、一人の男の子がそう言って空を眺めていました。確かに真っ青な空と山の向こうに沸き上がる入道雲、まさに夏の空です。あつという間に梅雨も明けましたが、そのせいでしょうか、1学期もあつという間に終わってしまったように思います。意東小学校で初めて過ごした1学期、こどもたちの明るさとパワーに元気をもらい、さりげなく見せてくれるやさしいふるまいにも癒されてきました。こどもたちも、この1学期いつもより早く訪れた夏の暑さにも負けず、よく頑張り、学習に生活に意欲的に取り組んできました。保護者や地域の皆様には、そんなこどもたち、そして意東小学校の教育活動に対して、ご理解・ご協力いただき、心よりお礼申し上げます。おかげさまで、この1学期間、大きな事故やけがもなく過ごすことができました。ありがとうございました。

1学期を振り返ってみますと、こどもたちの成長の節目となる行事や学習活動がいくつかありました。その一つが運動会です。6年生が最高学年としての“ふるまい”を自覚して、立派な運動会を作り上げてくれました。とても貴重な行事でした。また1年生にとってみれば、運動会は初めて味わう大きな集団行動、その大きさや流れにきっと驚いたことと思います。5年生は、三瓶での宿泊研修で、「自分たちで考えて行動する」「集団で過ごす上でもつべき自覚」そして「成し遂げた時の充実感、達成感」を得ることができたと思います。また、“ふるさと意東”について知る学習もありました。4年生と1年生の「こだいじ踊り集会」、3年生の「美人塚の学習」、2年生、3年生の「町探検」など…。その際にお世話になった地域の皆さんには、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

明日からは、44日間の夏休み。こどもたちは家庭や地域で過ごすことが多くなります。時間があるがゆえにだらりしているとあつという間に過ぎていくのが夏休み、ですから自分なりに目標を決めて、夏休みだからこそ「できること」「やってみたいこと」に取り組んでほしいと思います。夏休みがこどもたちにとって有意義なものになることを願っています。そして、ひと夏で成長したこどもたちと9月に元気に再会できることを楽しみにしています。



こだいじ踊り集会



4年生がふるさとの伝統行事「こだいじ踊り」を学び、1年生に伝える「こだいじ踊り集会」が、保存会の方々をお招きして、行われました。当日は、とても暑い中でしたが、法被と浴衣そしてたすき掛けをした4年生たちが、稽古をつけていただいた保存会の皆さんの前で、身振り手振りと説明で、1年生に、丁寧に伝えていました。聞くところによると、「こだいじ踊り」は、この辺りでは下意東にだけ保存会があるそうです。それほど大事にされてきたのですね。

ただ口説き（歌う人）は現在4、5人しかおられないという現実もあるようで、次世代の担い手の育成が急がれます。もしかしたらこどもたちの中から…ということもこれからあるかもしれませんね。



お互いを大事に思う気持ちを…

学年に関係なく、誰もが仲良く過ごせる間柄というのが意東小学校のこどもたちの良さではありますが、こども同士のかかわり方や距離感については少し気になる面があります。

- ・仲良くしているつもりで、じゃれあっているうちにけんかになった。
- ・人のお世話をしているうちに、行き過ぎて、相手にいやな思いをさせてしまっていた。
- ・いやなことがあると「死ね」などの乱暴な言葉を相手に投げつける。 など

親しくなればなるほど自分の気持ちを相手に伝えることができるようになりますが、それが行き過ぎて一方的になると逆に相手の気持ちに気づけなくなるということもあります。大人でもありますよね。「ちょっと近すぎるかも？」っていうことが…。ですから、人と接するときは常に「相手は今どんな気持ちなのかな」と想像して、パーソナルスペース（人との距離）やかかわり方を考え、お互いを大事に思って行動していくことが必要です。

これから夏休みになり、こどもだけで過ごすことも多くなります。どうかご家庭で一日のくらしを振り返る際にも、こうしたことを話題にして、こどもも大人もみんなお互いを大事にしあえる夏になることを願っています。

あいさつはだれのため？

先日朝、学校の坂の下で、こどもたちを待っていると、近くにお勤めの方が、「おはようございます。毎日暑い中大変ですねえ。」と声をかけてくださいました。その時、一緒に立っていた交通指導員さんと顔を見合わせ「やっぱりあいさつされると気持ちいいねえ。」と二人で笑っていました。日頃こどもたちの安全を見守りながら、当たり前のように「おはようございます」と声をかけているのですが、こどもたちから「おはようございます」と声をかけられると、うれしくなって大人の方も元気が出ます。あいさつの効能を自分なりに考えてみました。

- ① 心の距離を近づける…あいさつは人と人をつなげるコミュニケーションツールです。
- ② 明るく安心安全な空気をつくる…あいさつがあふれる学校や地域は、明るい雰囲気になり、犯罪を近づけないとも言われています。
- ③ 思いやりや礼儀…あいさつは相手を思いやる気持ちや礼儀が身につきます。
- ④ 自分も元気になる…あいさつをすると、気持ちも前向き、やる気・元気もでできます。
- ⑤ 社会性…基本的なコミュニケーション力として必ず社会に出てから役立ちます。

あいさつは「される」より「する」方がいいと思います。が、大事なものは、こども大人関係なく、あいさつがどんどん増えて、町全体にあふれるようになることだと思います。あいさつは自分のため、人のためですから…。



出雲弁交通安全標語審査会

今年も、5、6年生が出雲弁交通安全標語づくりに取り組みました。交通安全について親子で考える、大切な機会になったことと思います。先日、下意東地区交通安全協会の皆さんによる審査会が行われ、下記の通り入賞者が決まりました。7月18日の終業式で東出雲交番平野所長様より表彰していただきます。なお、賞品は意東郵便局様、JAしまね東出雲支店様よりいただきました。ありがとうございました。

金賞	ほうけまつ 無灯火、スマホに ヘッドホン
銀賞	かぶってごしないヘルメット だいじな命 まもーけん
銀賞	あぶねがな スマホじゃのうて 周り見て
銅賞	ああおべた あおりうんてん じこのもと
銅賞	ちよこうまで そこをわたれば さんずの川
銅賞	ほんにまあ あぶなていけんわ 並走チャリ
佳作	はやはやと せかす運転 事故のもと
佳作	ヘルメット かつこよさより目立つ色 おおええのう
佳作	さあどうぞ 止まってくれて だんだんね
佳作	うんてんちゅう ぜったいスマホ みいだねで

8・9月の主な行事予定
8/31 (日) P T A 環境整備作業
9/ 1 (月) 始業式
9/ 2 (火) 給食開始
9/15 (月) [祝]敬老の日
9/18 (木) 授業公開日
9/23 (火) [祝]秋分の日
9/24 (水) ~29 (月) 全校 5 時間授業
9/30 (火) 通知表渡し